

まちのわだい



いろいろな味の鍋に舌鼓、ここは何鍋？

仮設住宅の 合同忘年会 (大木戸ふれあいセンター)

12月20日仮設入居者の合同忘年会が開始されました。忘年会は全国曹洞宗青年部が主催、町社協の共催で仮設住宅に住む約30の方が参加されました。参加者は、全国各地の鍋、お酒等に舌鼓をうち、お互いの状況について報告しあい、青年部会員が落語などを披露し、楽しく過ごしていました。



おそば美味しい、また食べたいな

小坂「地藏庵」で そば祭

12月22日小坂・太田川ふれあいセンターで地藏庵のそば祭りが行われました。今年は約700kgのそばを収穫することができ、地藏庵の会員が前日から準備、当日に200食のそばを打ち、来場者に振る舞いました。来場者は打ちたてのそばをいただくとともに、秋の恵みに感謝しました。



サンタさんと一緒にハイチーズ

サンタが 家にやってきた

12月24日毎年恒例の、商工会青年部によるサンタクロースが子どもたちにクリスマスプレゼントを手渡しました。子どもたちは、サンタクロースとトナカイの登場に歓声を上げ喜び、サンタから「みんないい子かな」の質問には、大きな声で返事し、一人一人プレゼントをもらっていました。



左より野村義悦さん、樋口久彌さん、太田町長

交通遺児に役立てて ～県北中学校卒業生～

12月26日国見町立県北中学校昭和30年度卒業生でつくる同期会「わのっばら会」では、同期会解散にあたり、残金を町の交通遺児育成に役立ててほしいと、寄附されました。「わのっばら」とは現在の「上野台周辺」のこと。当時の中学生は、現在70歳を越える、地域を見守る皆さんです。野村義悦さん、樋口久彌さんが届けてくださいました。



民生委員の阿部さんから受け取る佐藤モトさん

美味しいおせちを 真心こめて、届けます

12月26日、町内の一人暮らしの高齢者178人に国見町赤十字奉仕団、国見町社会協議会がおせち料理を配布しました。毎年の恒例行事で、貝田の佐藤モトさんは「うれしいない」と笑顔で話してくれました。美味しいおせちを食べて、良い年にしてください。



3月にはアメリカ公演でも歌います

合唱王国 福島代表の誇りを胸に

11月15日国見町青少年健全育成町民会議は、全日本合唱コンクール全国大会で銀賞を受賞した、橘高校合唱部の佐久間梨奈さん(3年生)に岡崎忠昭教育長から奨励金を交付しました。佐久間さんは3年間を振り返り「大変でしたが充実していました。これから何事にも、この経験を活かして頑張りたいです。」と笑顔で話しました。



ぬくもりを感じながら

大地の恵み館 「初冬の里ぬくもり展」

大地の恵み館では、11月29日から12月17日までの間、「初冬の里ぬくもり展」が開催されました。大地の恵み館の会員の作品のほかに県外の作家の作品等もあり、来場者は作品を手に取り、木のぬくもり、優しさを感じていました。



太田町長と指定証書を手にとり地元代表者

新指定文化財の 指定証書交付

12月3日国見町文化財として10月30日に新たに指定された「塚野目城跡」・「貝田姥神沢旧鉄道レンガ橋」の地元代表者(塚野目区長・菊地孝一さん、貝田町内会長・阿部初男さん)に対し、太田久雄町長より指定証書が交付されました。2件の文化財は町の誇る貴重な文化遺産であり、今後地元と協力しながら保存し活用が期待されます。



トーンチャイムにチャレンジする利用者

「国見の里」で クリスマス会

12月18日国見の里で初めてのクリスマス会が開催されました。当日は入所者のほかデイサービス利用者、家族も加わり歌や踊りのアトラクションが行われました。参加者は真剣で、日頃の練習の成果を発揮していました。



観月台文化センターでの一コマ

イルミネーション 散策ツアー

12月18日仮設住宅に入居されている飯館村の方を対象に散策ツアーを実施しました。参加者はデマンドタクシー2台に乗車しイルミネーションマップに掲載されている場所を1時間で巡るツアーを楽しみました。参加者からは「自分たちでは、見て回れないからありがたい」と話していました。